



令和五年6月19日発行

同窓会号



令和5年3月には7名が研究室を卒業され、また4月には鬼頭教授、ドクター3名、社会人1名、学部4回生3名が研究室に加わり、新鮮さあふれる研究室となりました。研究室のメンバーは左の表の通りです。研究室の行事も例年通り開催できるようになり、にぎわいを取り戻しつつあります。研究室として全員で協力し、研素晴らしい成果を上げられるよう、一致団結して頑張りま

教授	鬼頭	山口
助教	林	
特任教授	古田	
客員教授	三ツ木	
秘書	北見	
D	佐倉 徳増	陳 北市 山下 壘 浅野 李 田中 頼 吉岡 誠
M2	池田 中岡	小西 小村 郷 関本 銭
M1	赤星	石黒 木山 安田
B4	木川 土生川 坂東	

※下線は新しい研究室メンバー

5月23日より対面ゼミ再開
 コロナが収束し始め、オンライン開催されていたゼミC（研究の進捗に関するゼミ）を3年ぶりに対面で開催しました。他学年の生徒からの質問が飛び交い、様々な視点で自分たちの研究を見直すことができました。



鬼頭宏明教授が橋梁研メンバーになりました

令和5年4月より、鬼頭宏明教授が橋梁研のメンバーとなりました。



【経歴紹介】1960年大阪府に生まれる。83年大阪市立大学工学部土木工学科卒業。83年同大学院工学研究科前期博士課程土木工学専攻修了。2012年同都市系専攻教授。

【研究内容】鋼・コンクリート複合構造、せん断伝達、ずれ止め、破壊形式、設計法

社会人ドクターのご紹介

様々な分野で活躍する6名の社会人ドクターを紹介します。6名は、研究のみではなく、多くの行事に参加されており、現役学生にとっても、とても良い刺激になっております。

北市 さゆり（1回生）※日本製鉄（株）



【自己紹介】鉄鋼メーカー9年目、社会人ドクター1年目の北市です。研究熱心な学生さん、先生方、社会人ドクターの方々に良い刺激を与えて頂いています。励みにして取り組んでまいります。

【研究内容】鋼橋の床版取替向け新工法の設計全般を研究対象としています。特に、新設鋼床版の主桁作用への寄与を考慮した設計確立を主テーマとしています。

徳増 健（1回生）



【自己紹介】今年4月より社会人ドクターとして研究室に配属させて頂いております。大阪市立大学卒業生（地盤研の出身です）で、現在、阪神高速道路（株）に勤めております。研究室に行く機会が少なくご迷惑をおかけしておりますが、山口先生にお叱りを受けないよう研究室に通うよう努力したいと思っております。

【研究内容】「省力化した鋼製高欄取替構造の開発及び設計施工に関する研究」…既設鋼製高欄の取替にあたり、現場施工負担軽減が図られるよう、「地覆部プレキャストの構造」「鋼床版部の不陸対策」を検討し、省力化鋼製高欄取替構造の設計施工法の確立を目指す研究を行っています。

浅野 貴弘（2回生）



【自己紹介】西日本高速道路株式会社で高速道路リニューアルプロジェクトを担当しております。令和5年5月21日に入籍し、公私ともに充実した生活を送っております。

予定とおり令和6年上半年に博士号を取得できるように仕事と研究を両立したいと思っています。

【研究内容】プレキャスト床版を適用した合成桁橋の設計手法に関する研究

田中 伸尚（2回生）※宮地エンジニアリング



【自己紹介】社会人ドクターの田中です。鋼床版に適用するプレキャストト壁高欄定着部の設計法について研究しています。ご指導ご鞭撻をよろしくお願ひ致します。山口先生に誘われてゴルフを始めました。スコアは高血圧ぐらいいです。

【研究内容】鋼床版に適用するプレキャストト壁高欄定着部の設計法について、研究しています。

吉岡 夏樹（2回生）



【自己紹介】駒井ハルテックの吉岡です。研究の進捗は芳しくありませんが、引き続き頑張ります。

【研究内容】トラス橋の補修補強方法について、研究しています。

山下 良（3回生）



【自己紹介】長崎県出身、佐賀県在住、息子1人、娘1人子育て奮闘中。ヒノデホールディングス（株）で铸件製品の開発をしています。

【研究内容】摩擦接合と引張接合を併用した接合構造の設計法に関する研究

令和4年度卒業生の職先

令和4年度卒業生の就職先をご紹介します。

川田工業（株）、（株）オリエンタルコンサルタント、阪神高速道路（株）、部式会社キーエンス、（株）IHインフラシステム、高田機工（株）、大阪市高速電気軌道（株）

10月14日〜16日

に金沢・静岡へゼミ旅行に行きました。初日は神奈川県大井町の「大井川」を訪れ、水中の架け替え工事を見学しました。二日目には、箱根に移動し、芦ノ湖海賊船に乗船して箱根の景色を一望しました。次に訪れたのは、「三島スカイウォーク」です。ほとんどの学生にとって初めての吊り橋形式の歩道橋を渡り、ロングジップライドにも挑戦しました。夜は、伊東市の旅館で温泉、懐石料理を堪能しました。

最終日は、四千年前の大宝山の噴火によって流れ出した溶岩から成る城ヶ崎海岸を訪れ、「門脇吊り橋」を渡りました。高さは23mで、スリル満点でした。お昼ご飯には、6人1チームで手作りで窯焼きピザ作り体験を行いました。最後は、静岡から新幹線に乗り、旅を締めくくりました。



木下様・白井様学位授与

令和4年9月22日に白井様が、令和5年3月31日に木下様が学位を取得しました。白井様は、「球状黒鉛鑄鉄を用いた道路床版と主桁の接合構造におけるすべり挙動および合成効果に関する研究」、木下様は、「保安全性に配慮した鋼床版上のSFRCC舗装接合技術に関する研究」について、学位論文を発表しました。さらに、木下様の学位記は大阪公立大学の記念すべき第一号となっています。研究室一同、お二人の益々のご活躍をお祈り申し上げます。



ソフトボール大会

12月3日に、第43回関西鋼構造ソフトボール大会が万博記念公園スポーツ広場にて開催され、総勢29名の大所帯で参加しました。野球・ソフトボール経験者と女性陣の活躍により、予選リーグを突破し、準決勝まで駒を進めることができました。優秀校は大阪大学でした。

ぶら土木

大学公認サークルとして活動している土木構造物見学サークル「ぶら土木」も今年で5年目となりました。今年初めは、新設橋梁の「天神川橋・信楽川橋」を訪れました。NEXCO西日本高速道路株式会社様のご協力により、二層アーチ橋の見学や、ケーブルカー（インクライン）に乗りし、大変貴重な体験になりました。現場では、VRを通して、工事の完成形を拝見しました。中世ヨーロッパを彷彿とさせるアーチ形状が美しかったです。現場には、学校から大型バスで移動し、途中下車で美味しいピワマス井を頂きました。桜が満開に咲いており、お花見気分が非常に楽しいひと時を過ごしました。

次に訪れたのは、「明石海峡大橋」です。本州四国連絡高速道路株式会社様のご協力により、バスごとエレベーターで主塔に登り、景色を一望しました。普段見ることができない景色に、一同感激致しました。長大吊り橋を勉強する良い機会となりました。



構造工学シンポジウム

4月15日、16日に東京工業大学大岡山キャンパスにて構造工学シンポジウムが開催されました。大阪公立大学からは、昨年度の修士2回生4名と、博士3回生1名が参加しました。その中で、博士3回生の佐倉さんが論文賞と優秀講演賞を受賞しました。また、その他にも橋梁研出身の方が多数参加しました。



令和4年度追いコン

3月25日に奥水間温泉にて、追いコンを開催しました。旅館で美味しい食事をしながら、卒業される先輩方との思い出を振り返りました。男性の卒業生にはネクタイを、女性には名前入りのブラシを贈呈しました。卒業生の皆さん、お世話になりました。



橋梁研 BBQ

4月29日に、橋梁研 BBQを開催しました。今年度は、社会人ドクターの方に加え、若手のOB14名が参加し、3年ぶりに大規模開催となりました。2時間半があつという間に過ぎ、2次会も開催しました。最大で5次会まで開催されたそうです。

